



2018年版・環境活動レポート

（対象期間 2017年10月 ～ 2018年9月）

2018年12月26日 発行

（株）富士インダストリーズ

環境経営方針

《基本理念》

当社の事業活動が地域及び次世代の環境に及ぼす影響を常に考え、住み良い地域環境と地球環境の実現のため、経営のあらゆる面で環境に配慮して行動する。

《基本方針》

株式会社富士インダストリーズは、地域性及び環境への関連を考慮し、以下の環境方針を定め、全ての事業活動を通じて、その実現に取り組みます。

1、事業を通じた地球環境保護

全ての事業活動において、地球環境保護に寄与できるよう努めます。
当社の仕入販売において、安全に配慮した上で環境負荷の少ない手段で製品・サービスを提供する。

2、資源・エネルギーの効率的利用

資源・エネルギーの消費や廃棄物の排出状況等をチェックし、環境への負荷を認識し、省資源、省エネルギー、リサイクル、そしてグリーン購入に努めます。

3、環境関連法規の遵守

環境関連の諸法規及び当社が同意した各種協定を遵守します。

4、継続的環境改善の実施

環境保全に関する目的・目標を設定し、取組結果を見直すことにより、継続的な環境改善に取り組みます。

- ① 省資源、省エネルギーの推進 [CO2排出抑制]
- ② 廃棄物の削減
- ③ 水・電気・ガス使用量の削減

5、環境啓発活動と地域・社会貢献活動の推進

環境活動レポートを公表する等、社内外に対して環境保護に関する情報の提供を行い
また、啓発、教育活動を推進するとともに、地域社会の一員として地域・社会貢献活動の推進に努めます。

6、環境保護事業への参入

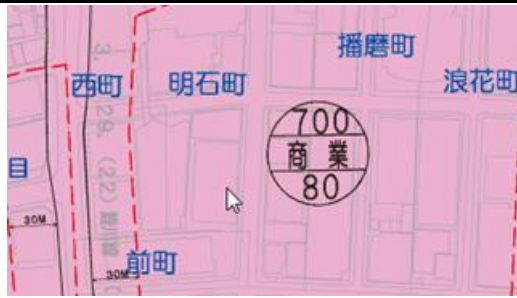
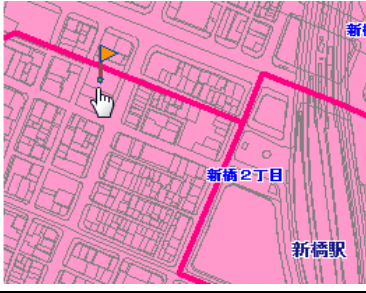
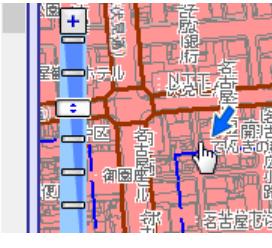
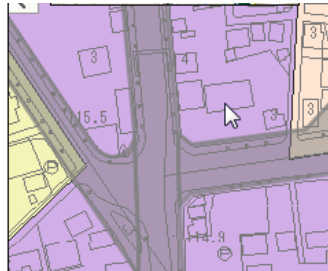
当社の基本理念に沿った環境保護に積極的な企業への出資・販売協力を推進します。

平成31年12月26日
株式会社富士インダストリーズ
理事 宮田 英正

- #### 4. 事業形態

【3】敷地概要

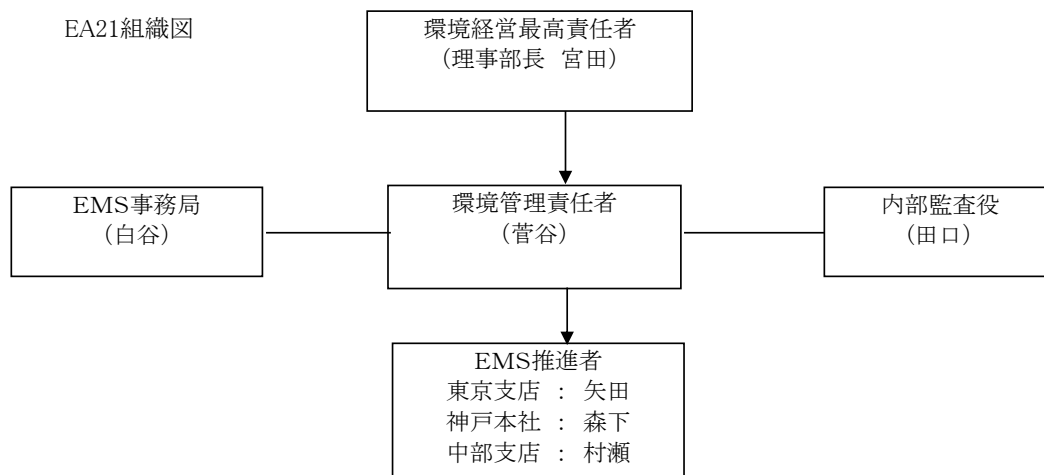
◇都市計画法での用途地域指定：商業地域

神戸本社 商業地域		
東京支店 商業地域		区域区分 市街化区域 用途地域 商業地域 容積率 700% 建ぺい率 80% 防火準防火 
中部支店 商業地域		市街化区域及び市街化調整区域 市街化区域 用途地域区分 商業地域 容積率(%) 800 
宇都宮営業所 準工業地域		用途地域凡例 第1種住居地域 第2種住居地域 準住居地域 近隣商業地域 商業地域 準工業地域 

【4】エコアクション21実施体制の構築

(1) 支店長は環境経営システムを運用・実施・維持する体制を構築する。

毎年11月に次年度の活動および計画を策定する。



2018年9月期環境目標及び環境活動実施計画書

X：目標の達成度
○：100%≦X
△：70%≦X <100%
×：X <70%

承認	点検	作成
菅谷		白谷、矢田

[様式-4]

項目	環境目的 (環境方針)	課 題 (何を)	具体的方法 (どのように)	2017年度実績を 基準(BM)とした達成基準(どこまで)				責任者 (誰が)	目標／ 実績	日 程 (い つ ま で に)														年間		評価		
				基準(BM)	目 標		目 的			第 1 四半期			評 価	第 2 四半期			評 価	第 3 四半期			評 価	第 4 四半期					評 価	
					2017年度実 績	2018年度 9月期				2019年度 9月期	2020年度 9月期	10月		11月	12月	1 月		2 月	3 月	4 月		5 月	6 月					7 月
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底 2%削減 (基準：2017年度実績)	産業廃棄物 一般廃棄物	・ 排出ごみの分別を徹底する。 ・ 鞆を活用してレジ袋を削減。	18000L	1%削減 (17820 L)	1%削減 (17820 L)	2 %削減 (17640 L)	菅谷	目標	4410 L 83%	△		△	4410 L 75%	△		○	4410 L 114%	○		○	4410 L 110%	○		17640 L 98%	△		
									実績	5,175 L エネルギー 管理表 参照				5,532 L エネルギー 管理表 参照				3,780 L エネルギー 管理表 参照				3,510 L エネルギー 管理表 参照			17997 L			
省資源	コピー用紙購入量の 2%削減 (基準：2017年度実績)	コピー購入用紙 (バージン紙)	・ 両面コピー・縮小コピー使用の徹底 ・ Web会議、プロジェクター利用の促進 ・ 電子承認システムの適用範囲拡大（各種 申請、出張報告などの電子化）	1640kg/年	1 %削減 (1624kg)	1 %削減 (1624kg)	2 %削減 (1607kg)	菅谷	目標	紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用	△		△	紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用	△		△	紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用	△		○	紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用	○		1607 Kg 90%	△		
									実績	458Kg 86%				460Kg 86%				458Kg 86%				389Kg 103%			1765 Kg			
	水使用量の削減	水使用量	・ トイレや給湯室に節水協力の張り紙を提 示した。 ・ トイレ擬似音の活用	－	管理外の為目 標は設定せ ず。	管理外の為目 標は設定せ ず。	管理外の為目 標は設定せ ず。	菅谷	目標	節水表示の徹底				節水表示の徹底				節水表示の徹底				節水表示の徹底						
									実績																			
省エネ	電気使用量の削減 2%削減 CO ₂ 排出量の削減 (基準：2017年度実績)	事務所電気の使用	1) 室内不在時、昼休み時の消灯励行 2) 使用しないパソコン等の電源OFF徹底 3) 省エネパソコンへの代替を引続き進め る。 4) 照明の一部で間引きを継続する。	66238kwh/年	1%削減 (65576kwh)	1%削減 (65576kwh)	2%削減 (64913kwh)	菅谷	目標	15,579 kwh 89%	△		△	16,228 kwh 94%	△		△	15,579 kwh 91%	△		△	17,527 kwh 93%	△		64913 kwh 92%	△		
									実績	17,295 kwh エネルギー 管理表 参照				17,222 kwh エネルギー 管理表 参照				16,998 kwh エネルギー 管理表 参照				18,761 kwh エネルギー 管理表 参照			70276 kwh			
	ガス使用量の削減 2%削減 CO ₂ 排出量の削減 (基準：2017年度実績)	事務所冷暖房の使用	1) 冷暖房の適正温度厳守 (冷房：2 8℃、暖房：2 2℃) 期間 冷房6月～9月 暖房12月～3月 2) カジュアルフライデーの通年化 3) 社用車の適正な利用を促進	13373m ³ /年	1%削減 (13239m ³)	1%削減 (13239m ³)	2%削減 (13106m ³)	菅谷	目標	1,835 m ³ 60%	×		△	3,538 m ³ 88%	△		△	1,966 m ³ 82%	△		△	5,766 m ³ 78%	△		13106 m ³ 79%	△		
									実績	2,564 m ³ エネルギー 管理表 参照				3,963 m ³ エネルギー 管理表 参照				2,319 m ³ エネルギー 管理表 参照				7,032 m ³ エネルギー 管理表 参照			15878 m ³			
	輸送回数の減少および梱 包用資材の削減 2 %削減 (基準：2017年度実績)	クレーム/不具合率 の減少	1) クレーム台帳への記入、管理（クレ ーム台帳の電子化済み）	2.192%	1%削減 (2.170%)	1%削減 (2.170%)	2%削減 (2.148%)	菅谷	目標	2.148 % 101%	○		○	2.148 % 110%	○		△	2.148 % 84%	△		△	2.148 % 94%	△					
									実績	2.132 %				1.940 %				2.490 %				2.270 %						
有益な テーマ	化学物質の管理	化審法および毒劇法 対象物質の選別	社内システムにMSDSを入力し、化審法およ び毒劇法の対象物質か否かを判定する。	なし	目標は設定せ ず、実績の管 理を行う。	目標は設定せ ず、実績の管 理を行う。	目標は設定せ ず、実績の管 理を行う。	菅谷	目標	実施				実施				実施				実施						
									実績																			
教育	環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業者への教育 手順書の説明 法規制の遵守	・ 自覚教育の実施 ・ EMS関連教育の実施 ・ 緊急事態対応訓練・教育 ・ JIS-Q-9100の教育推進	－	1 0 0 %受講	1 0 0 %受講	1 0 0 %受講	菅谷	目標		○		○		○		○		○		○		○					
									実績																			
上 期	環境経営最高責任者コメント欄								〈コメント〉 ガス使用量が未達成。目標と 実績の差が大きい。季節ごと の変動と、目標値の基準設定 と、どちらも注意。			〈コメント〉 排出ゴミが未達成。年末年始 でワイン関連の廃棄物が増加 した事が原因と思われる。			〈コメント〉 上半期に続き、△評価が多 い。削減目標が難しい場合は 現状維持を目標にするなど注 意。			〈コメント〉 ガス使用量が未達成。ガスは どの四半期も達成が無く、基 準となる2 %削減が困難と思 われる。次期見直し。										
	環境経営最高責任者コメント欄								照査： 環境管理責任者			照査： 環境管理責任者			照査： 環境管理責任者			照査： 環境管理責任者										
年 度	環境経営最高責任者コメント欄																											
	ガスはどの四半期も達成が無く、基準となる2 %削減が困難と思われる。次期見直し。																											

[様式-4]

χ : 目標の達成度
 $\bigcirc$: $100\% \leq \chi$
 $\triangle$: $70\% \leq \chi < 100\%$
 $\times$: $\chi < 70\%$

承 認	点 検	作 成
菅谷		白谷

項目	環境目的 (環境方針)	2017年9月を基準(BM)とした達成基準(どこまで)				責任者 (誰が)	目標／実績	程 (い つ ま で に)																年間		評価
		基準(BM)	目 標		目 的			第 1 四半期			評価	第 2 四半期			評価	第 3 四半期			評価	第 4 四半期			評価			
		2017年 9月期	2018年度 9月期	2019年度 9月期	2020年度 9月期			10月	11月	12月		1月	2月	3月		4月	5月	6月		7月	8月	9月				
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底	803Kg	1%削減 (795kg)	1%削減 (787kg)	2%削減 (771Kg)	菅谷	目標	201 kg 105%	○	201 kg 105%	○	201 kg 95%	△	201 kg 94%	△	803 L 100%	○									
							実績	191 kg エネルギーマ管理表		191 kg エネルギーマ管理表		210 kg エネルギーマ管理表		212 kg エネルギーマ管理表		804 L										
省資源	コピー用紙購入量の削減	2095kg/年	0%削減 (2095kg)	0%削減 (2095kg)	1%削減 (2074kg)	菅谷	目標	524Kg 105%	○	524Kg 85%	△	524Kg 105%	○	524Kg 85%	△	2095 Kg 95%	△									
							実績	紙類の削減 500Kg 使用済み封筒の再利用		紙類の削減 600Kg 使用済み封筒の再利用		紙類の削減 500Kg 使用済み封筒の再利用		紙類の削減 600Kg 使用済み封筒の再利用		2200 Kg										
	水使用量の削減	－	管理外の為目標は設定せず。	菅谷	目標	節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底														
					実績																					
省エネ	電気使用量の削減 二酸化炭素 排出量の削減	34087kwh/年	目標維持 (34087kwh)	1%削減 (33746kwh)	2%削減 (33405kwh)	菅谷	目標	8,522 kwh 110%	○	8,522 kwh 113%	○	8,522 kwh 104%	○	8,522 kwh 79%	△	34087 kwh 102%	○									
							実績	7,667 エネルギーマ管理表		7,408 エネルギーマ管理表		8,155 エネルギーマ管理表		10,345 エネルギーマ管理表		33575 kwh										
	ガス使用量の削減 二酸化炭素 排出量の削減	5810m³/年	目標維持 (5810m³)	1%削減 (5752m³)	2%削減 (5694m³)	菅谷	目標	581 m³ 64%	×	1,162 m³ 77%	△	1,278 m³ 113%	○	2,789 m³ 78%	×	5810 m³ 84%	△									
							実績	789 エネルギーマ管理表		1,435 エネルギーマ管理表		1,106 エネルギーマ管理表		3,406 エネルギーマ管理表		6736 m³										
	輸送回数の減少および梱包用資材の削減	5.370%	目標維持 (5.37%)	1%削減 (5.316%)	2%削減 (5.263%)	菅谷	目標	5.263 % 116%	○	5.263 % 85%	○	5.263 % 90%	△	5.263 % 106%	○											
							実績	4.41 %		6.03 %		5.81 %		4.970 %												
有益なテーマ	化学物質の管理	なし	目標は設定せず、実績の管理を行う。			菅谷	目標	実施		実施		実施		実施												
							実績																			
教育	環境教育の充実	－	100%受講			菅谷	目標		○		○		○		○											
							実績																			
上期	環境経営最高責任者コメント欄							(コメント)		(コメント)		(コメント)		(コメント)												
	各四半期のコメントどおり、必要に応じて活動の中心となる目標設定は変更を検討すること。							ガス使用量が目標未達成。同じ項目での未達成が続いているので次回設定時は良い目標設定を検討。今季は現状のまま継続。		若干改善が見られたものの引き続きガス使用量が目標が未達成。人数増加によるやむを得ない事情もある為目標設定の変更が必要。		ガス使用量の目標達成率に波があり、より適切な目標値にする必要がある。		ガス使用量、電気使用量が目標未達成。冷暖房の影響と思われるが通年での設定バランスが求められる。												
年度	環境経営最高責任者コメント欄																									
	目標未達成が目立つ結果に。報告書の記載、是正に向けた取り組みを実施すること。							照査：環境管理責任者		照査：環境管理責任者		照査：環境管理責任者		照査：環境管理責任者												

項目	環境目的 (環境方針)	課 題 (何を)	具体的方法 (どのように)	2017年9月の平均を基準(BM)とした達成基準(どこまで)				責任者 (誰が)	目標／実績	日 程 (い つ ま で に)																
				基準(BM)	目 標					目的	第 1 四半期			評価	第 2 四半期			評価	第 3 四半期			評価	第 4 四半期			評価
					2017年度 9月期	2018年度 9月期	2019年度 9月期				2020年度 9月期	10月	11月		12月	1月	2月		3月	4月	5月		6月	7月	8月	
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底	産業廃棄物 一般廃棄物	・カタログ、新聞紙等の廃棄物の分別を開始し、リサイクルに取り組む事で廃棄物を減少させる	906kg/年	1 %削減 (897Kg)	1 %削減 (897Kg)	2%削減 (888Kg)	菅谷	目標	227 Kg 102%	○		○	227 Kg 102%	○		△	227 Kg 98%	△		△	227 Kg 98%	△		906 Kg 100%	○
									実績	222 Kg エネルギーマ管理表				222 Kg エネルギーマ管理表				230 Kg エネルギーマ管理表				232 Kg エネルギーマ管理表			906 Kg	
省資源	コピー用紙購入量の削減	コピー購入用紙 (バージン紙)	・裏紙の再利用 ・電子承認システムの適用範囲拡大 (各種申請、出張報告などの電子化) ・プロジェクト使用やWeb会議の更なる活用によりペーパーレス化を全社推進	1775kg/年	1 %削減 (1757Kg)	1 %削減 (1757Kg)	2 %削減 (1739Kg)	菅谷	目標	紙類の削減 439Kg 使用済み封筒の再利用	△		○	紙類の削減 439Kg 使用済み封筒の再利用	○		○	紙類の削減 439.2Kg 使用済み封筒の再利用	○		○	紙類の削減 439Kg 使用済み封筒の再利用	○		1757 Kg 109%	○
									実績	459Kg 96%				371Kg 116%				391Kg 111%				371Kg 116%			1591 Kg	
	水使用量の削減	水使用量	・トイレや給湯室に節水協力の張り紙を提示 ・トイレ擬似音の活用	－	管理外の為 目標は設定せず。	管理外の為 目標は設定せず。	管理外の為 目標は設定せず。	菅谷	目標	節水表示の徹底				節水表示の徹底				節水表示の徹底				節水表示の徹底				
									実績																	
省エネ	電気使用量の削減 二酸化炭素 排出量の削減	事務所電気の使用	・コストだけではなくエコにつながる機器の導入 ・空調の適温化（冷房28度程度、暖房22度程度） ・社用車の代替	47396kwh/年	1 %削減 (46922Kwh)	2 %削減 (46448Kwh)	3 %削減 (45974Kwh)	菅谷	目標	11,731 kwh 110%	○		○	11,731 kwh 116%	○		○	11,731 kwh 106%	○		△	14,750 kwh 98%	△		49,942 kwh 107%	○
									実績	10,571 kwh エネルギーマ管理表				9,854 kwh エネルギーマ管理表				10,974 kwh エネルギーマ管理表				14,982 kwh エネルギーマ管理表			46,381 kwh	
	輸送回数の減少および 梱包用資材の削減	クレーム/不具合率の減少	・クレーム台帳への記入、管理（クレーム台帳の電子化済み）	11.53%	1 %削減 (11.41%)	2 %削減 (11.29%)	3 %削減 (11.18%)	菅谷	目標	11.41 % 85%	△		○	11.41 % 112%	○		○	11.41 % 111%	○		△	11.41 % 89%	△			
									実績	13.10 %				10.02 %				10.19 %				12.70 %				
有益なテーマ	化学物質の管理	化審法および毒劇法対象物質の選別	社内システムにMSDSを入力し、化審法および毒劇法の対象物質か否かを判定する。	なし	目標は設定せず、実績の管理を行う。	目標は設定せず、実績の管理を行う。	目標は設定せず、実績の管理を行う。	菅谷	目標	実施				実施				実施				実施				
									実績																	
教育	環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業者への教育 手順書の説明 法規制の遵守	・自覚教育の実施 ・JIS-Q-9100の教育推進	－	100 %受講	100 %受講	100 %受講	菅谷	目標		○		○		○		○		○		○		○			
									実績																	
上期	環境経営最高責任者コメント欄								〈コメント〉 コピー用紙が未達成になっている。今後続かないように注視すること。			〈コメント〉 いずれも達成されており問題ない。			〈コメント〉 人員増のゴミの増加傾向あり。			〈コメント〉 輸送回数増加。一時的な物かどうか次期確認。								
	電氣使用量については今後の達成度によって目標値を良く検討すること。																									
年度	環境経営最高責任者コメント欄																									
	全体的に取り組みが良く行われている。目標を下回ったものは個別に状況確認する。																									
									照査： 環境管理責任者			照査： 環境管理責任者			照査： 環境管理責任者			照査： 環境管理責任者								

χ : 目標の達成度
 $\bigcirc$: $100\% \leq \chi$
 Δ : $70\% \leq \chi < 100\%$
 $\times$: $\chi < 70\%$

承認	点検	作成
菅谷		白谷、矢田

項目	環境目的 (環境方針)	課 題 (何を)	具体的方法 (どのように)	2017年度実績を 基準(BM)とした達成基準(どこまで)				責任者 (誰が)	目標 ／ 実績	日 程 (い つ ま で に)															
				基準(BM)	目 標		目 的			第 1 四半期			評 価	第 2 四半期			評 価	第 3 四半期			評 価	第 4 四半期			評 価
					2017年度実績	2018年度 9月期				2019年度 9月期	2020年度 9月期	10月		11月	12月	1月		2月	3月	4月		5月	6月	7月	
廃棄物	排出ゴミ分別の徹底 2%削減 (基準：2017年度実績)	産業廃棄物 一般廃棄物	・排出ごみの分別を徹底する。 ・鞆を活用してレジ袋を削減。	18000L	1%削減 (17820 L)	1%削減 (17820 L)	2 %削減 (17640 L)	菅谷	目標	4410 L	200%		4410 L	200%		4410 L	200%		4410 L	200%					
									実績	L	エネルギー 管理表 参照		L	エネルギー 管理表 参照		L	エネルギー 管理表 参照								
省資源	コピー用紙購入量の 2%削減 (基準：2017年度実績)	コピー購入用紙 (バージン紙)	・両面コピー・縮小コピー使用の徹底 ・Web会議、プロジェクト利用の促進 ・電子承認システムの適用範囲拡大（各種申請、出張報告などの電子化）	1640kg/年	1 %削減 (1624kg)	1 %削減 (1624kg)	2 %削減 (1607kg)	菅谷	目標	紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用		紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用		紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用		紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用		紙類の削減 402Kg 使用済み封筒の 再利用							
									実績	200%		200%		200%		200%									
	グリーン購入の推進	グリーン購入品目 文具・器具を環境配慮型	・今後はグリーン購入品のみ使用、推進していく。	28品目／年 (購入品目数)	現状維持	現状維持	現状維持	菅谷	目標	新規購入時選定された 環境商品を購入実施		新規購入時選定された 環境商品を購入実施		新規購入時選定された 環境商品を購入実施		新規購入時選定された 環境商品を購入実施									
									実績	品目		品目		品目		品目									
	水使用量の削減	水使用量	・トイレや給湯室に節水協力の張り紙を提示した。 ・トイレ擬似音の活用	－	管理外の為目標は設定せず。	管理外の為目標は設定せず。	管理外の為目標は設定せず。	菅谷	目標	節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底		節水表示の徹底									
									実績																
省エネ	電気使用量の削減 2%削減 CO ₂ 排出量の削減 (基準：2017年度実績)	事務所電気の使用	1) 室内不在時、昼休み時の消灯励行 2) 使用しないパソコン等の電源OFF徹底 3) 省エネパソコンへの代替を引続き進める。 4) 照明の一部で間引きを継続する。	66238kwh/年	1%削減 (65576kwh)	1%削減 (65576kwh)	2%削減 (64913kwh)	菅谷	目標	15,579 kwh	200%		16,228 kwh	200%		15,579 kwh	200%		17,527 kwh	200%					
									実績	kwh	エネルギー 管理表 参照		kwh	エネルギー 管理表 参照		kwh	エネルギー 管理表 参照								
	ガス使用量の削減 2%削減 CO ₂ 排出量の削減 (基準：2017年度実績)	事務所冷暖房の使用	1) 冷暖房の適正温度厳守 (冷房：2 8℃、暖房：2 2℃) 期間 冷房6月～9月 暖房12月～3月 2) カジュアルフライデーの通年化 3) 社用車の適正な利用を促進	13373m ³ /年	1%削減 (13239m ³)	1%削減 (13239m ³)	2%削減 (13106m ³)	菅谷	目標	1,835 m ³	200%		3,538 m ³	200%		1,966 m ³	200%		5,766 m ³	200%					
									実績	m ³	エネルギー 管理表 参照		m ³	エネルギー 管理表 参照		m ³	エネルギー 管理表 参照								
	輸送回数の減少および梱包用資材の削減 2 %削減 (基準：2017年度実績)	クレーム/不具合率の減少	1) クレーム台帳への記入、管理（クレーム台帳の電子化済み）	2.192%	1%削減 (2.170%)	1%削減 (2.170%)	2%削減 (2.148%)	菅谷	目標	2.148 %	200%		2.148 %	200%		2.148 %	200%		2.148 %	200%					
									実績	%	%		%	%											
有益なテーマ	化学物質の管理	化審法および毒劇法対象物質の選別	社内システムにMSDSを入力し、化審法および毒劇法の対象物質か否かを判定する。	なし	目標は設定せず、実績の管理を行う。	目標は設定せず、実績の管理を行う。	目標は設定せず、実績の管理を行う。	菅谷	目標	実施		実施		実施		実施									
									実績																
教育	環境教育の充実	EMS関連教育 特定作業者への教育 手順書の説明 法規制の遵守	・自覚教育の実施 ・EMS関連教育の実施 ・緊急事態対応訓練・教育 ・JIS-Q-9100の教育推進	－	1 0 0 %受講	1 0 0 %受講	1 0 0 %受講	菅谷	目標																
									実績																
上期	環境経営最高責任者コメント欄								〈コメント〉			〈コメント〉			〈コメント〉			〈コメント〉							
年度	環境経営最高責任者コメント欄								照査： 環境管理責任者			照査： 環境管理責任者			照査： 環境管理責任者			照査： 環境管理責任者							

[様式-4]

X : 目標の達成度 ○ : $100 \leq X$ △ : $70 \leq X < 100$ × : $X < 70$	2018/12/22		
	承認	点検	作成
	菅谷		白谷

照查：環境管理責任者	照查：環境管理責任者	照查：環境管理責任者	照查：環境管理責任者
------------	------------	------------	------------

【6】環境関連法規の一覧

No.	法令等 法条例の名称	条 項 (内容及び基準)	適用される施設・物質等と該当する環境影響内容 (適用施設・業務内容等)	当該要求事項 (規制事項)	遵守状況	評価 結果	確認時期	確認者
1	廃棄物処理及び清掃に関する法律	第14条 (産業廃棄物処理業)	◇許可を受けた廃棄物処理業者との契約をすること。 ◇産業廃棄物の処理にあたっては、廃棄物の処理及び清掃に関する法律に基づき、収集運搬業者及び処分業者それぞれと委託契約を締結している。	ビル管理会社及び同委託業者との契約書・業者の許可証の確認	契約書・許可書の確認	○	2018年4月17日	藤村
2	消防法 東京都震災対策条例 火災防止条例	第五十条の三	新橋 2 丁目MTビル	火災訓練参加 防火管理者の選定	火災訓練実施記録 防火管理者(藤村次長)選定、確認	○	2018年4月17日	藤村
3	消防法 神戸市火災予防条例	第8条1項 神戸市火災予防条例 第50条の6	明石町3丁目明海ビル	火災訓練 防火管理者の選定	火災訓練実施記録 防火管理者(高木取締役)の選定	○	2018年4月17日	神谷
4	名古屋市火災予防条例	火災予防条例第4章	栄1-2-7 名古屋東宝ビル	第4章避難及び防火の管理等	火災訓練実施記録 防火管理者(木村課長代理)選定、確認	○	2018年4月17日	村瀬

注：省エネ法については内容を年1回確認する

【7】環境関連法規への違反、訴訟等の有無

2018年4月17日 環境関連法規制の遵守評価をした結果
違反はありません。また、関係当局からの指摘についても過去3年間ありません。

同様に訴訟についても過去3年間ありません。

【8】環境経営責任者による全体評価と見直し

近年は売り上げが伸びており、業務量・人員の増加に伴って利用が増加すれば目標の達成が難しくなる。
ゴミ袋の使用数などを基にした廃棄物目標設定など検討すること。

環境への負荷の状況（取りまとめ表）

2019/12/11

		単位	2008年 9月期	2009年 9月期	2010年 9月期	2011年 9月期	2012年 9月期	2013年 9月期	2014年 9月期	2015年 9月期	2016年 9月期	2017年 9月期	2018年 9月期
① 総エネルギー投入量	購入電力（東京）	MJ	980,316	896,211	1,064,294	966,957	895,346	814,848	777,553	765,452	712,282	710,581	690,813
	購入電力（中部）	MJ							315,268	308,367	321,677	335,075	330,042
	購入電力（神戸）	MJ							490,409	472,754	438,074	465,903	455,925
	化石燃料（東京）	MJ	779,414	730,774	1,246,244	986,438	907,607	837,049	720,475	702,338	648,975	624,266	706,188
	化石燃料（中部）	MJ							543,471	511,255	463,256	417,986	501,888
	化石燃料（神戸）	MJ							118,412	117,762	114,040	91,754	73,864
	新エネルギー	MJ											
	その他	MJ											
② 総物質投入量	資源投入量	t											
	循環資源投入量	t											
③ 水資源投入量	上水	m ³											
	工業用水	m ³											
	地下水	m ³											
【④ 温室効果ガス排出量】	二酸化炭素（東京）	Kg-CO ₂	78,340	72,585	106,861	89,593	82,701	75,896	72,054	66,566	61,818	60,529	63,639
	二酸化炭素（中部）	Kg-CO ₂							44,619	42,200	39,747	38,425	20,916
	二酸化炭素（神戸）	kg-CO ₂							26,803	26,081	24,498	24,072	22,488
⑤ 化学物質排出量・移動量	大気への排出量	t											
	公共用水域への排出	t											
	土壌への排出	t											
⑥ 総製品生産量又は 総製品販売量	製品生産量	t											
	環境負荷低減に資する製品	t											
	容器包装使用量	t											
【⑦ 廃棄物等総排出量】	再使用	KG											
	再生利用	KG											
	熱回収	KG											
	単純焼却	KG											
	その他	KG											
⑧ 廃棄物最終処分量	最終処分量（東京支店）	kg											800.00
	最終処分量（中部支店）	kg											803.00
	最終処分量（神戸本社）	kg											906.44
⑧ 産業廃棄物	最終処分量（東京支店）	kg											12.6
	最終処分量（中部支店）	kg											12183.0
	最終処分量（神戸本社）	kg											178.5
【⑨ 総排水量】	公共用水域	m ³											
	下水道	m ³											
	BOD	g											

※排出係数：東京電力 0.491 Kg-CO₂/kWh / 中部電力 0.482 Kg-CO₂/kWh / 関西電力 0.496 Kg-CO₂/kWh
<https://www.env.go.jp/press/files/jp/104428.pdf>